

学長のあいさつ



富山県立大学学長
石塚 勝

4月から富山県立大学学長を務めることになりました
石塚 勝です。

研究協力会の杉野会長をはじめ、役員そして会員の皆様には、本学の教育や研究に多くのご支援をいただき、厚くお礼申しあげます。

本学は、人間性豊かな創造力を備えた技術者を育成するとともに、学術と産業との有機的連携を進め、科学技術の拠点として社会の発展に貢献することを目的として、平成2年に開学しました。平成6年3月に初めての卒業生を送り出してから、今年3月でちょうど20回目の卒業生を送り出したところです。

この間、教育組織については、開学時には、工学部2学科でスタートし、現在では、工学部5学科・大学院工学研究科5専攻体制へと大きく変貌を遂げました。

研究面では、国内屈指の研究プロジェクトである浅野教授のERATO「浅野酵素活性分子プロジェクト」をはじめ、多くの受託研究・共同研究等を行うとともに、科学研究費等の外部資金を活用した最先端の研究を積極的に推進しています。今後さらに、県工業技術センターものづくり研究開発センター内に設置した「産学官ものづくりサテライトラボ」の活用や若手研究者の育成などに努めたいと考えています。

社会貢献については、研究協力会との密接な連携のもと、共同研究や成果の技術移転等のほか、企業技術者のリカレント教育であるステップアップセミナーの開講など多様な事業を展開しています。さらに、この8月に国の「地(知)の拠点整備事業」(COC事業)に採択された本学のプログラム「『工学心』で地域と繋がる『地域協働型大学』の構築」をテーマに、県内自治体との連携を強化して地域課題を解決できる学生の育成を図るなど、「地域協働型大学」の構築を進めて参ります。本学は従来から地域の拠点として教育、研究、地域貢献に取り組んでおり、これまでの実績が評価され、今回の採択につながったものと感じております。

このたびの採択を契機として、さらに、実践力のある学生を育成するとともに、優れて世界的な研究を開拓しつつ、あわせて産学連携研究を進め、教育と研究を通じた、さらなる地域及び社会への貢献を目指してまいります。

皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

Contents

- ◆学長のあいさつ P1
- ◆特集 COC(Center of Community)に採択されました P2
- ◆「とやま新技術・新工法展示商談会in TOYOTA」が開催されました P3

- ◆平成25年度研究協力会奨励研究採択結果 P3
- ◆平成25年度富山県立大学研究協力会総会開催 P4~5
- ◆共同研究事例紹介 P6
- ◆シーズ紹介 P7
- ◆大学からのお知らせ P8